

学生募集要項

赤十字特別選抜（学校推薦型）

令和9年度（2027年度）

日本赤十字豊田看護大学

目 次

〔頁〕

建学の精神	1
アドミッション・ポリシー	1
各選抜区分と「学力の三要素」評価方法	2
本学の求める学生像	2
1 募集事項について	3
2 日程について	5
3 出願書類等について	5
4 出願について	6
5 受験について	7
6 合格発表について	9
7 入学手続きについて	10
8 個人情報の取扱いについて	11

建学の精神

赤十字の看護は、赤十字基本原則である人道・公平・中立・独立・奉仕・単一・世界性を行動指針とする。そして、国際的な視野に立って人々の生命を守り、個人の尊厳と権利を尊重する。その看護活動は、国籍・人種・信条及び政治的・社会的立場の如何にかかわらず、対象となる人々のあらゆる健康レベルに応じた健康上の問題を解決することである。本学の建学の精神は、これら赤十字理念を基調とした人道を大原則とする。

アドミッション・ポリシー

日本赤十字豊田看護大学看護学部は次のような入学者を求めています。

1. 本学の建学の精神に共感できる人
2. 日本語力、英語力、科学的思考力を備えている人
3. 人間や社会に対して広く関心がある人
4. 社会常識を備え責任を持って行動できる人
5. 看護を学ぶ意志を持つ人

各選抜区分と「学力の三要素」評価方法

区分	選抜名	選抜方法	学力の三要素		
			知識 技能	思考力 ・判断力 ・表現力	主体性を持って 多様な人々と協働 して学ぶ態度
学校推薦型選抜	高等学校長推薦選抜 (指定校)	小論文		○	
		英語	○	○	
		面接		○	○
		英語外部検定試験	○		
	高等学校長推薦選抜 (専願制)	小論文		○	
		英語	○	○	
		面接		○	○
		英語外部検定試験	○		
	高等学校長推薦選抜 (併願制)	小論文		○	
		英語	○	○	
		英語外部検定試験	○		
	赤十字特別選抜 (学校推薦型)	小論文		○	
		英語	○	○	
		面接		○	○
		英語外部検定試験	○		

本学の求める学生像

■選抜試験共通

赤十字の理念に共感し、看護学を学修する意欲を有する者。

■学校推薦型選抜

- ・学校推薦型選抜は、基礎学力（英語・読解記述力）とともに、人間や社会への関心や主体的に行動できる能力を有する者。
- ・赤十字特別選抜（学校推薦型）では、上記に加え、赤十字看護師として社会に貢献する意思を有する者。

1 募集事項について

赤十字特別選抜（学校推薦型）

募集人員

看護学部 看護学科 入学定員 120 名のうち 10 名程度

修業年限

4 年

卒業時取得資格

看護師国家試験受験資格

保健師国家試験受験資格（選抜制、学年定員 22 名）

選抜要領

日本赤十字社中部各県支部長が推薦し、次項に掲げる推薦基準のすべてに該当する者とする。なお、選抜要領や人数は、富山県・福井県・岐阜県・静岡県・三重県の日本赤十字社県支部（以下、中部各県支部とする）にお問い合わせください。（P7 参照）

※ ※過年度まで実施していた愛知県支部・石川県支部・長野県支部の推薦者選考試験は実施しません。

推薦基準

- (1) 中部各県支部長が推薦する高等学校又は中等教育学校を令和 9 年 3 月卒業見込みの者
- (2) 中部各県支部が定める学業成績（全体の評定平均値）※以上で、本学において優秀な学業成績をあげることが期待できる者
- (3) 看護の分野における学修や実践活動への意欲とそれを実現できる適性と能力を持ち、本学への入学を希望する者
- (4) 本学を第一志望とし、合格した場合は、入学することを確約できる者

※ 別表 中部各県支部が定める学業成績

県支部名	学業成績	県支部名	学業成績
富山県支部	3.6	静岡県支部	3.8
福井県支部	3.8	岐阜県支部	3.6
三重県支部	3.6		

選抜方法

小論文、英語、面接および書類審査を総合して行います。

試験日時・科目および配点

試験日	試験科目	時間	配点
令和8年 11月28日(土)	小論文	9:30~10:30	50点
	「英語コミュニケーションⅠ」 「英語コミュニケーションⅡ」 「論理・表現Ⅰ」	11:00~12:00	50点
	面接	13:00~16:00 出願者が多数の場合は、終了時刻 が遅くなる場合があります。	※
	多面的・総合的な評価・調査書による評価		10点
	英語4技能評価（英語資格・検定試験）		5点

※ 小論文・英語試験の成績にかかわらず、面接合格基準に達しない場合は不合格とすることがあります。

英語資格・検定試験及び配点 ※1

英語資格・検定試験	スコア等	配点
ケンブリッジ大学英語検定試験	140以上	5点
実用英語技能検定試験（英検）（S-CBTを含む）	1950以上	
GTEC（CBT・検定版）	930以上	
IELTS（アカデミックモジュールに限る）	4.0以上	
TEAP（4技能）	225以上	
TEAP CBT（4技能）	420以上	
TOEFL iBT	42以上（旧スコア）	
	3.0以上（新スコア）	
TOEIC L&R S&W ※2	1150以上	

※ 証明書類の有効期限の定めはありません。

※1 取得証明書のカラーコピーを出願時に提出してください。

※2 S&Wのスコアを2.5倍にしてL&Rのスコアと合算したスコアで判定します。

2 日程について

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期間
令和8年11月1日（日） ～11月18日（水）必着	令和8年 11月28日（土）	令和8年 12月4日（金）15時	令和8年12月7日（月） ～12月16日（水）15時まで

※ インターネット出願の出願登録および入学検定料の支払期日は、出願最終日の15時までです。

※ インターネット出願の書類提出は、すべて郵送に限ります（出願最終日必着）。

ただし、出願最終日のみ9時～17時まで本学において窓口受付します。

3 出願書類等について

出願書類等	摘 要
1 入学願書・写真票	① インターネット出願システムを利用して入力・ <u>カラー印刷（A4・横）</u> してください。顔写真のデータ（データ形式：jpg, HEIC, HEIF, PNG）が必要です。 ② 提出した願書の入力内容は変更できません。
2 調査書	令和9年度入学者選抜に使用される規定の調査書の様式に従い、出身学校長が作成し、 <u>厳封したものを提出</u> してください。
3 多面的・総合的な評価のための申告書	本学ホームページから本学所定の様式をダウンロードし、自筆で記入し、提出してください。 <u>項目に該当がない場合も、氏名・生年月日を記入して必ず提出してください。</u>
4 学校長推薦書	本学ホームページから本学所定の様式（学校推薦型選抜用）をダウンロードし、出身学校長が作成したものを <u>厳封し、提出</u> してください。
5 作文	本学ホームページから本学所定の様式（学校推薦型選抜用）をダウンロードし、自筆で記入し、提出してください。（800字以内）
6 封筒貼付用宛名シート	インターネット出願システムを利用して印刷してください。 印刷後、市販の角2封筒に封筒貼付用宛名シートを貼り付けて必要書類を封入してください。
7 英語資格・検定試験の取得証明書（カラーコピー）	資格取得者は、 <u>英語資格・検定試験の取得証明書の写し（名前とスコアが記載されているもの）</u> を提出してください。

手続き上の確認事項

出願前に下記項目についてチェックし、書類に不備がないように整えてください。

入学願書・写真票

調査書（開封無効）

多面的・総合的な評価のための申告書

※項目に該当がない場合も、氏名・生年月日を記入して必ず提出。

学校長推薦書（開封無効）

作文 課題「本学を志望する動機について」

封筒貼付用宛名シートを貼った角2封筒

英語資格・検定試験の取得証明書（カラーコピー） ※資格取得者のみ

4 出願について

出願期間および手続き

(1) 中部各県支部長推薦者選考試験

本学の試験に先立って、中部各県支部長推薦者選考試験が各県支部で実施されます。

中部各県支部長推薦者選考試験を受験するためには、**本学ホームページ上のインターネット出願システムによる出願手続きが必要です。**

その他の手続きについては、各県支部が定める募集要項をご確認ください。

- ① 出願期間 **該当する中部各県支部（P7参照）へお問い合わせください。**
- ② 出願手続き 該当する中部各県支部が定める募集要項に則り、出願手続きを行ってください。
- ③ 出願先 **該当する中部各県支部へ郵送してください。**

(2) 赤十字特別選抜（学校推薦型）

中部各県支部長推薦者選考試験に合格した者が、赤十字特別選抜（学校推薦型）を受験することができます。

- ① 出願期間 **令和8年11月1日（日）～11月18日（水）**
- ② 出願手続き (1)で提出した出願書類は中部各県支部が取りまとめます。
出願者が本学へ郵送する書類はありません。

※(1)で合格した方は、再度本学ホームページ上のインターネット出願システムで出願を行います。

※ 出願に関する詳細は、「赤十字特別選抜（学校推薦型）の出願手順」および「インターネット出願ガイド」をご確認ください。

※ 出願書類は、該当する中部各県支部へ郵送してください。

※ 受験票は入学検定料支払い後、インターネット出願システム（Post@net）の「出願内容を確認」からダウンロード可能となります（詳細は、「インターネット出願ガイド」をご覧ください）。
カラー印刷し、試験当日必ず持参してください。

入学検定料の納入

入学検定料 35,000円（※中部各県支部長推薦者選考試験合格後にお支払いください。）

(1) 必ず「赤十字特別選抜（学校推薦型）の出願手順」および「インターネット出願ガイド」に沿って手続きをしてください。

払込取扱期間は、令和8年11月1日（日）～11月18日（水）15時までです。

(2) クレジットカード、コンビニエンスストアでの支払いが可能です。出願最終日の支払いは15時までです。コンビニエンスストアにより取扱時間が異なりますので、ご注意ください。

(3) 入学検定料お支払いの際には、別途振込手数料として1,200円が必要となります。

(4) 入学検定料支払いの領収書は提出不要です。控えとして各自保管してください。

出願上の注意

- (1) 出願書類に不実の記載等があった場合は、入学許可の後でもこれを取り消します。
- (2) 提出された出願書類および入学検定料は、理由の如何にかかわらず返還できません。

5 受験について

中部各県支部 出願・問い合わせ

中部各県支部長推薦者選考試験の出願先および問い合わせ先は以下のとおりです。以下の中部各県支部にお問い合わせください。

富山県支部	〒930-0821	富山県富山市飯野 26-1	076-451-7878
福井県支部	〒918-8011	福井県福井市月見 2-4-1	0776-36-3640
岐阜県支部	〒500-8601	岐阜県岐阜市茜部中島 2-9	058-272-3561
静岡県支部	〒420-0853	静岡県静岡市葵区追手町 44-17	054-252-8131
三重県支部	〒514-0131	三重県津市あかつ台四丁目 8 番 5	059-264-7700

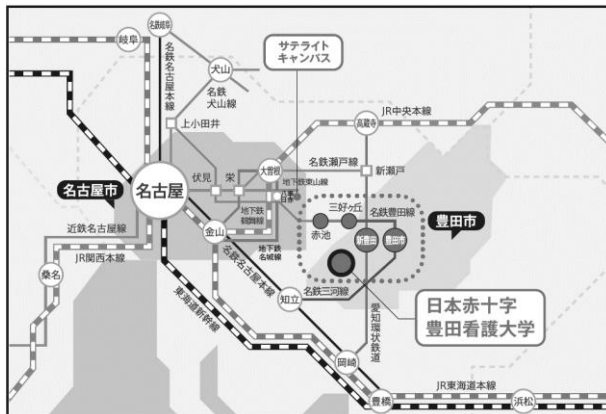
赤十字特別選抜（学校推薦型） 試験会場

日本赤十字豊田看護大学

〒471-8565 愛知県豊田市白山町七曲 12 番 33

TEL : 0565-36-5111 (代表)

入学試験会場案内図



【日本赤十字豊田看護大学】

スクールバス（無料）

名鉄豊田線「三好ヶ丘」駅	約 10 分	日本赤十字豊田看護大学
愛知環状鉄道「新豊田」駅	約 15 分	

名鉄バス

名鉄豊田線・三河線「豊田市」駅	約 9 分	徒歩	約 10 分	日本赤十字豊田看護大学
愛知環状鉄道「新豊田」駅				
名古屋市営地下鉄「赤池」駅	約 27 分	一汐見町バス停		

自動車

東名高速道路「東名三好」IC、「豊田」ICより約5km（約10分）

※ 試験会場周辺が混雑いたしますので、自家用車の乗り入れを控え、公共交通機関をご利用ください。

※ 試験当日のバスダイヤはホームページでご確認ください。

受験上の注意事項

- (1) 試験当日は、8時10分から受付を開始いたします（受付開始時刻まで構内には入れませんので、ご注意ください）。係員の指示に従い受験票を提示し、試験開始20分前（9時10分）までに指定された教室に入室し、着席してください。
- (2) 試験開始後20分を超える遅刻は認めません（ただし、本人の責めに帰さない事由の場合は除く）。
- (3) 受験票・筆記用具〔黒色の鉛筆またはシャープペンシル（いずれもHBまたはB）、消しゴム〕・腕時計を必ず持参してください。
- (4) 計算機能・辞書機能を有する時計等（電子機器・文具等）の持込みおよび定規・コンパス・下敷等の使用は認めません。
- (5) 携帯電話の使用は係員の指示に従ってください。
- (6) 食事は各自で用意してください。受験中は試験会場から外に出ることはできません。
- (7) 障がい等のある入学志願者で、受験上および修学上特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立って入試・企画広報課へお問い合わせください。

試験当日の所持品・服装について

机の上に置いて良いもの	試験時間中に使用できないもの
<ul style="list-style-type: none"> ・受験票 ・黒鉛筆 ・鉛筆キャップ ・シャープペンシル ・プラスチック製の消しゴム ・鉛筆削り(電動式・大型ものを除く) ・時計(辞書や電卓等の機能がないもの) ・眼鏡 ・ハンカチ ・目薬 ・ティッシュペーパー(袋から取り出したもの) 	<ul style="list-style-type: none"> 左記以外のもの ・定規(定規の機能を備えた鉛筆等を含む) ・コンパス ・電卓 ・グラフ用紙等の補助具 ・筆箱 ・携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類 <li style="text-align: right;">など

※「試験時間中に使用できないもの」を使用したり、試験時間中に机の上に置いていた場合は、後述の「(4) 不正行為等の取扱い」の記載のとおりとなります。

※防寒対策のための上着等を持参する場合は、漢字・英文字等がプリントされたものは使用できませんので、ご注意ください。

※鉛筆・消しゴムカバー等については、英語・漢字の表記がないものを使用してください。

不正行為等の取扱い

- (1) 不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以後の受験はできなくなります。また、受験したすべての教科・科目の成績を無効とします。なお、不正行為については状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

次のことをすると不正行為となります。

- ① 受験票、解答紙へ故意に虚偽の記入（受験票に本人以外の写真を貼ることや解答紙に本人以外の受験番号を記入するなど）をすること。
- ② カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
- ③ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- ④ 配付された問題冊子をその試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- ⑤ 解答紙を試験室から持ち出すこと。
- ⑥ 「解答はじめ」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- ⑦ 試験時間中に、定規、コンパス、電卓等の補助具を使用すること。
- ⑧ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。
- ⑨ 「解答やめ。鉛筆や消しゴムを置いて問題冊子を閉じてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

- (2) 上記 (1) 以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。

指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、(1) と同様です。

- ① 試験時間中に、定規、コンパス、電卓等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
- ② 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ③ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- ④ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑤ 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- ⑥ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

6 合格発表について

令和8年12月4日（金）15時

15時以降にインターネット出願システム（Post@net）にログインして、可否結果が確認できます。（受験番号と誕生日を入力してください）なお、合格者は合格通知書および入学手続き書類をシステム内でダウンロードしていただきます。

合格発表に関する問い合わせには一切応じられません。

7 入学手続きについて

合格者は、合格通知書とともに送付する入学手続き書類に記された所定の手続きをとってください。
所定の手続きを完了した者に、入学許可証を送付します。

入学手続き期間

令和8年12月7日（月）～12月16日（水）15時まで

入学手続き期間内に入学手続きを完了しない場合は、入学辞退者として取扱います。

納付金

納付金の納入は、指定の口座に振り込んでください。

- (1) **入学金 100,000 円は、令和8年12月16日（水）15時まで（入学手続き期間内）に納入してください。**詳細は、合格通知書とともに送付する書類に明示します。なお、既納の入学金は、返還しません。
- (2) **入学金を除く前期分納付金 825,000 円（前期授業料、維持運営費、演習実習費）は入学後、令和9年4月30日（金）までに納入してください。**詳細は、入学後に別途、案内があります。

学費等納入金（学納金）

1年次納付金額

納付金	前期	後期	年額
入学金	100,000円	—	100,000円
授業料	600,000円	600,000円	1,200,000円
演習実習費	75,000円	75,000円	150,000円
維持運営費	150,000円	150,000円	300,000円
計	925,000円	825,000円	1,750,000円

※ 上記納付金の他、保険料、実習着代、教科書代、会費などが別途必要となります。

2年次以降の納付金額

納付金	前期	後期	年額
授業料	600,000円	600,000円	1,200,000円
演習実習費	75,000円	75,000円	150,000円
維持運営費	150,000円	150,000円	300,000円
計	825,000円	825,000円	1,650,000円

※ 保健師国家試験受験資格を得るための教育は、選抜制となっています。選抜された場合、上記に加えて3年次と4年次に各年100,000円（2年間で計200,000円）の授業料が必要です。

8 個人情報の取扱いについて

提出された個人情報については、学校法人日本赤十字学園プライバシーポリシーに基づき、次のとおり取扱います。

- (1) 出願及び入学手続きにおいて提出された個人情報については、①入学試験（出願処理、試験実施）、②合格発表、③入学手続き等の業務、④これらに付随する事項を行うために利用します。
- (2) 入学者の個人情報については、教育、学生支援に関する業務を行うために利用します。
- (3) 一部の業務を本学より委託を受けた業者（日本赤十字豊田看護大学生生活協同組合等）において行うことがあります。委託した業務を遂行するために必要と認められる個人情報に限り、提供します。